

平成 24 年度

補正予算（一般会計）

3813万6000円の増額を承認
予算総額は93億9487万2000円となりました

答 金額は現実的な積算を行ない、それに基づくものです。
今後のリース会社の入札・契約の中で、仮設校舎というひとづくりの予算ですべて貯めています。



東中学校屋上工事

工事中は仮設校舎で

問 西中学校改築工事に伴う仮設校舎の賃貸借料5250万円の根拠は、また、撤去費用は含まれているのか。仮設校舎での夏の暑さ、冬の寒さ対策は。

答 金額は現実的な積算を行ない、それに基づくものです。

年々増加している国保会計の医療費の歳入は34億9208万円で、対前年度比3.1%の増加。歳出は33億2492万円で、対前年度比0.5%の増加となりました。

年々増加している国保会計の医療費の歳入は34億9208万円で、対前年度比3.1%の増加。歳出は33億2492万円で、対前年度比0.5%の増加となりました。

年々増加している国保会計の医療費の歳入は34億9208万円で、対前年度比3.1%の増加。歳出は33億2492万円で、対前年度比0.5%の増加となりました。

続く東中学校改築工事

問 東中学校改築の緊急工事について、6月にも図書室を工事したと思うが、今回の工事はその隣のこと。根本的な原因の調査をしなくていいのか。

答 5月の大霖で緊急的に書室上部を工事し、その後引き続いた大雨で、他の部分の雨漏りも続いたため、今回修理棟屋根全体について工事を行ないました。その後支障は起きていません。その後支障は体でいろいろなところが傷んでおり、今後の課題として受けとめています。

パトリアの老朽化対策を

問 健康拠点として整備していく方針が議会でも確認されたが、しっかりととした今後の整備計画や利用計画を考えないと、老朽化による修繕費だけが、次々発生していく心配があるのでは。

答 確かに今後修繕費の加算が予想されます。さらに多くの方に利用していただける施設になるよう、各種審議会、委員会等意見を聞いて取り組んでいきます。

西中学校改築に伴う意見・要望書を町長に提出

問 議会は、平成24年第1回定例会において、賛成多数をもつて西中学校改築に伴う補正予算を議決しました。

その後、数回に及ぶ建築のあり方について意見交換を行ない

ましたが、議会からの意見要望

は十分に反映されませんでした。

よりよい西中学校を建設するための意見の主張は、住民に対する責務であることを踏まえ

ため、丁寧に説明をし、納入いただきました。

答 確かに受診率が上がらない状況にあります。現在29・3%です。県下でも決して高くありませんので、受診率向上のため保健師が個別訪問をし

ます。

答 確かに受診率が上がらない状況にあります。現在29・3%です。県下でも決して高くありませんので、受診率向上のため保健師が個別訪問をします。

答 確かに受診率が上がらない状況にあります。現在29・3%です。県下でも決して高くありませんので、受診率向上のため保健師が個別訪問をします。

議員提出議案 意見書の提出

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

ました。

議員全員賛成で議決し、内閣総理大臣をはじめ、関係大臣に提出しました。

- ①校舎等、施設の木質化について
 - ・木材の持つ特性（温かみ、癒しの効果等）を生かすこと
 - ・地場産材の普及拡大と産業振興を鑑みること
- ②地域防災施設としての機能の充実について
 - ・校舎棟及び体育館等の配置の再検討を図ること
 - ・避難所施設としての機能の充実を図ること
- ③業者選定について
 - ・分離発注（土木、建築、電気、給排水）を行なうこと
 - ・地元業者が参画しやすい体制（JV等）を確保すること
- ④効率的な敷地活用について
 - ・統廃合に対応した施設の建設、及び配置の検討を行なうこと
 - ・避難用備蓄施設の設置を図ること

△主な質疑△

るよう契約を進めたいと考えています。

国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・下水道事業・農業集落排水事業
平成23年度 特別会計決算歳出総額

64億6408万円

(水道事業は収益合計(収入)6億482万円、費用合計(支出)5億8249万円)

年々増加している国保会計の医療費の歳入は34億9208万円で、対前年度比3.1%の増加。歳出は33億2492万円で、対前年度比0.5%の増加となりました。

国保医療費 1人当たりの年間平均費用 29万5813円



予防医療と介護予防

△主な質疑△

て、推進活動に取り組んでいます。

問 介護保険を1年以上滞納すると介護サービスに制限が出てくるが、きちんと説明しているのか。

答 滞納するとサービスに制限がかかります。これらの方は高齢であり、経済的に困難な方や、中には意図的に払わない方もいます。直接通知を出し、相談を受ける対応をしています。

問 国保の広域化はどうなっているのか。

答 埼玉県市町村国保広域化等支援方針会議の中で協議中です。大変財政的に厳しい状況ですが、保険者間（各自治体）の共同化を進め、広域化への移行に向けて協議しています。

問 国保の資格証の発行は低いが、特定健診受診率が高い

問 生活困窮者の未納者のため、資格証の発行は。

答 短期保険証は377世帯50人です。高校生らない状況にはなりません。

答 確かに受診率が上がらない状況にあります。

答 確かに受診率が上がらない状況にあります。